



立五中だより

教育目標 自ら進んで勉強する人になろう あたたかい思いやりのある人になろう
よいことは進んで実行する人になろう 心身ともに健康な人になろう

令和 7年 5月発行
立川市立立川第五中学校
www.tachikawa-edu.jp/jh05/

あたたかい思いやりのある人に

校長 渋谷 里美

寒暖差のあった5月でした。その中で近隣だけでなく市内でも珍しくインフルエンザが流行し感染状況に揺れました。ゴールデンウィーク期間で休みにも挟まれており、状況を把握できず悩む場面の多いスタートとなってしまいました。しばらくは増減があったため、地域の会議や近隣小学校にも注意と呼びかけを行いましたが、幸い拡大することはなく徐々に収束していきました。

そのような中でしたが、5月1日（木）には生徒総会を実施しました。各委員会がクラスから出された質問に分かりやすく、丁寧に回答している姿を見て、委員としての自覚と気構えが伝わりました。議長団の議事進行も明確で、スムーズな展開でした。全体を通して最上級生としての役割を全うする姿に頼もしさを感じました。



5月2日小中連携の授業参観を実施しました。毎年実施している年間3回の1回目は新学期が1ヶ月経ち、1年生の授業の姿を見て、「落ち着いて授業を受けていますね。」と、1年生の中学生としての対応力に感心されました。参観後のグループ協議はテーマを8つに絞り、五中、九小、上砂小、大山小のそれぞれの取組を情報交換しました。それぞれの学校の大切にしていることを共有しながら、次回9月の会議に向け、各校での目指す児童・生徒像に向け話合いました。



五月末の体育祭に向け練習が始まる中、左の様に雨が降ると校庭を雨水が埋め尽くしてしまいます。今回フィールドの窪み部分に専用の砂を入れ段差をなくす作業を市の担当の方に協力して行っていただきました



二大行事の一つ体育祭が5月31日（土）に行われる予定でした。実行委員を中心に2週間の期間を経て取組み、今年度も見応え十分です。左の作品は今年度のスローガンです。恒例のクラス旗も力作揃いで、お披露目を心待ちにしています。今年度は生徒の体調を考慮した中の苦渋の選択になりましたが、プログラムの見直しや行進の短縮を図りながらの体育祭となります。6月4日（水）に仕切り直しとなりましたが、日頃の成果を発揮する生徒たちの躍動感あふれる、輝く姿をどうぞご覧ください。

紹介コーナー第一弾として、さまざまご紹介いたします。

パート1 今年度の学年の教員を紹介します。今回は10組と1年生の先生紹介です。

それぞれの学年、学級で安心できる環境を作っていきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

パート2 PTAからの寄贈品の紹介です

これは昨年度になりますが、体育館用の椅子を PTA と60周年記念事業からの寄贈品として、入学式、卒業式、保護者会等多くの方が集まる時に活用できるようにといただきました。

生徒の皆さんも含め、体育館での活動の際に使用することもあると思います。感謝しながらご利用ください。



パート3 校長室の表示紹介です。

昨年の美術部員の有志に作成してもらった4枚に加えて、今年度もう1枚作品が増えました。月曜日から金曜日まで、毎日表示を変えることができるようになりました。



パート4 教育実習生実習中です。

6月6日までの3週間4人が実習しています

